

臨床研究に関するお知らせ

宮崎大学医学部附属病院整形外科では、「学校における整形外科的運動器機能改善事業の検討(2014-103(O))」の研究を継承して下記研究を新たに実施します。皆様には本研究の趣旨をご理解頂き、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

研究課題名：学校における整形外科的運動器機能改善事業の検討

1、概要

宮崎県の小中学校の運動器検診の結果によると、しゃがみ込み不全の児童・生徒が全体の10%前後と高値であり、運動器の機能不全の裏付けとして重要性を示すものとなっており、児童・生徒における運動器機能の改善のための介入が望まれるが、効果的な方法に関する資料は乏しいのが現状です。そこで、本科では2014年より小・中学校の児童・生徒における運動器の機能不全を改善し、健全な運動器の発育・発達に結びつけることを目的とし、ご希望のあった学校で、児童・生徒の運動器の機能改善のための体操・ストレッチ指導等を行う「学校における整形外科的運動器機能改善事業」を実施しています。本事業は、「運動器の10年」日本委員会が「学校における運動器検診体制の整備・充実モデル事業」として実施している「学校における整形外科的運動器検診事業」に関連した事業として、本科単独で計画した事業です。

本研究では、対象者のデータを解析することでストレッチ等の効果を判定し、運動器機能改善のための効果的な改善方法や、近年の社会環境や生活様式の変化の中でも児童・生徒の健全な運動器の発育・発達を促すことができる方法を検討します。

また、本研究では、研究番号「2014-103」を継承して研究を行い、研究番号「O-0779」の運動器検診のデータとの比較を行い、解析を行います。

2、目的

本研究は、「学校における整形外科的運動器機能改善事業」の中で体操・ストレッチ等に継続的に取り組んだ児童・生徒について、運動器機能の改善につながるかを検討することを目的とします。

なお、本研究は運動器機能の分野における新たな知見を得ることを目的とする学術研究活動として実施されるものです。

3、研究実施予定期間

上記の研究は、研究機関の長の許可後から2031年3月まで行われます。

4、対象者

前向き：研究機関の長の許可後～2030年3月31日

後向き：2014年4月1日～研究機関の長の許可前日

(研究番号「2014-103(O)」に参加した研究対象者)

5、方法

はじめに運動器機能チェックテストを行います。(選択可)

- ・傍脊柱筋 ・開眼片足立ち ・立ち上がりテスト ・大腿屈筋(SLR) ・大腿四頭筋
- ・大腿外旋 ・下腿三頭筋 ・肩甲骨内転 ・関節弛緩性 ・丙手拳上姿勢 等

次に宮崎大学整形外科が推奨するストレッチを行います。(選択可)

- ・バックストレッチ ・肩のストレッチ ・肘、手首のストレッチ
- ・ジャックナイフストレッチ ・フォワードストレッチ

1回のストレッチに要する時間は3分半～5分程度です。

期間は最低3ヶ月取り組んでいただき、その後もう一度、1番初めに実施した運動器機能チェックテストを行います。

上記の結果と学校で実施されている体力テストの結果を利用して頂き、ストレッチ等の効果を判定し、小・中学生の児童・生徒の病気にかかるリスク率や状況等を分析します。

本学における試料・情報の管理責任者

医療人育成推進センター臨床医学教育部門 船元 太郎

6、費用負担

この研究を行うあたり、対象となる方が新たに費用を負担することは一切ありません。

7、利益及び不利益

この研究にご参加いただいた場合の利益・不利益はありません。参加を拒否された場合でも同様です。

8、個人情報の保護

研究にあたっては、対象となる方の個人情報を容易に特定できないように、数字や記号などに置き換え、「匿名化された試料・情報(どの研究対象者の試料・情報であるかが直ちに判別できないよう、加工又は管理されたものに限る)」として使用いたします。

9、研究に関する情報開示について

ご希望があれば、研究計画および研究方法についての資料を閲覧することができます。ご希望がある場合は、下記連絡先へ遠慮無く申し出てください。ただし、研究の独創性確保(あるいは、特許に関わる事象)に支障のない範囲内で情報開示を行います。

10、研究資金および利益相反について

本研究は、実施責任者が所属する診療科の研究費で実施するため、利益相反^{注1)}はありません。

注1) 臨床研究における利益相反とは、研究者が当該臨床研究に関わる企業および団体等から経済的な利益(謝金、研究費、株式等)の提供を受け、その利益の存在により臨床研究の結果に影響を及ぼす可能性がある状況のことをいいます。

11、研究成果の公表

この研究で得られた研究成果を学会や医学雑誌等において発表します。この場合でも個人を特定できる情報は一切利用しません。

12、参加拒否したい場合の連絡先

この研究に参加したくない(自分のデータを使ってほしくない)方は下記連絡先へ遠慮無く申し出てください。しかしながら、データ解析後、もしくは学会等で発表後は途中辞退することができない場合もあります。

13、疑問や質問があった場合の連絡先

この研究に関して疑問、質問があった場合は下記連絡先へ連絡をお願い致します。

宮崎大学医学部附属病院整形外科

氏名 船元 太郎

電話：0985-85-0986 / FAX：0985-84-2931